

被災者台帳作成システム導入等業務委託評価基準書

	項目	評価の視点・判断基準	配点
組織評価・担当者評価	1. システム導入実績	中核市・特別区・政令指定都市における被災者台帳作成システム導入及び被災自治体でのシステムを活用した実績について評価する。 ※対象となるのは令和2年1月から令和6年12月までに履行が完了したもの。	10
	2. 担当予定者の実績	被災者台帳作成システム構築業務の従事経験がある者の体制内への配置、または被災自治体でシステムを活用した支援実績があるメンバーの配置について評価する。	10
	3. サポート体制	研修体制や障害発生時の連絡窓口及び対応等、平時及び災害時のサポート体制について評価する。	10
実施方針等	4. 業務理解度	「長崎市被災者台帳作成システム導入等業務委託公募型プロポーザル実施要領」及び「仕様書」の目的に沿った具体的な提案について評価する。	10
	5. 実施手順	実施フローやスケジュールの実効性が妥当であるかを評価する。	10
提案内容評価	6. システム機能要件	システムの基本的な機能要件を備えているか（パッケージ、もしくは、それと同等の代替案を有しているか）。	20
	7. 主要な機能評価	必要とする基本的機能（建物被害調査機能、罹災証明書発行機能、被災者台帳作成・管理機能）を備え、本市の方針に沿った効率的な運用が可能となるシステムとなっているか評価する。	20
	8-1. セキュリティ対策（機密性）	情報が許可された利用者のみに適切にアクセス制御され、通信や保存には暗号化などにより不正利用や漏えいから保護される対策が講じられているか評価する。	10
	8-2. セキュリティ対策（完全性）	情報やシステムの内容が正確かつ完全な状態で保持され、不正な改ざんや誤操作による変更が検知・防止される対策が講じられているか評価する。	10
	8-3. セキュリティ対策（可用性）	情報やシステムが必要な時に利用可能な状態であり、災害や障害発生時にも迅速な復旧・冗長化などにより継続して利用できる対策が講じられているか評価する。	10
	9. アカウント・IDの利用	システムの使用に必要なアカウント・IDについて発災時・平時の権限付与数及び費用について評価する。	20
	10. 自由提案	システム機能や研修、発災前、発災時に有益な機能についての提案の有無及びその内容について評価する。	20
参考見積金額	11. システム操作性	システムの操作性について以下の事項を踏まえ評価する。 ①簡便な説明で初心者においても取り扱うことができる。 ②見やすい画面配置や機能的なメニュー構成である。	20
	12. 導入費用		25
	13. 保守費用		25
合計			230